



特別講義（都市防災工学）

東日本大震災による仙台周辺での被害調査・報告会

主催：グローバルCOEプログラム「歴史都市を守る「文化遺産防災学」推進拠点」
総合理工学研究機構「防災フロンティア研究センター」

都市システム工学科を中心とするメンバーにより平成23年4月30日～5月3日に実施した、「震災後の現地調査」に関する報告会です。どなたでもご参加いただけますので、奮ってご参集ください。

日時：5月31日（火）14：40 - 16：10

場所：立命館大学びわこくさつキャンパス

フォレストハウス・F206号室

- プログラム

1) 14：40 - 15：00

「津波の被害と特徴について」里深好文教授

2) 15：00 - 15：20

「地域文化遺産の避難所活用について」大窪健之教授

3) 15：20 - 15：40

「斜面や堤防の被害について」深川良一教授

4) 15：40 - 16：00

「構造物の被害と特徴について」伊津野和行教授

16：00 - 16：10

質疑応答

